

静電放電

ユーザー ガイド

© Copyright 2006 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

First Edition: March 2006

製品番号 : 406810-291

目次

1 接地方法

2 静電放電の防止

ドライブの取り扱い	2
内部部品の取り扱い	2

索引	3
----------	---

1 接地方法

取り外しまたは取り付けを行うときに、コンピュータの電源プラグを抜くように指示された場合は、適切な接地を行った後、カバーを外す *筋* に行ってください。以下の接地方法のいずれか、または両方を実行します。

- 接地プラグによって電源コンセントに接続したデバイスの外側の、塗装のない部分の金属表面に触れる。
- 接地コードによってコンピュータのシャーシに接続したリストストラップを使用する。リストストラップは、柔軟性のある接地ストラップであり、接地コード内で1メガオーム ±10パーセント以上の抵抗を備えています。正しく接地するためにストラップを皮膚に密着させます。

静電気に関する情報や、部品の取り外しや取り付けについての詳細は、カスタマ ケアに問い合わせてください。

2 静電放電の防止

静電放電は2種類の物体が接触したときに発生する静電気の放出です。たとえば、カーペットの上を歩いた後で金属製のドアノブに触れたときに静電気を感じる場合があります。

指やその他の静電導体から放出される静電気によって、電子部品が破壊される場合があります。静電気に敏感な部品を取り扱う前に、この章で説明するいずれかの方法を使用して、静電気を放電してください。

ドライブの取り扱い



注意： コンピュータやドライブの破損、または情報の消失を防ぐため、以下の注意に従ってください。

ドライブを取り扱う前に、ドライブの塗装のない部分の金属表面に触れて静電気を放電してください。

ドライブやコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

内部部品の取り扱い

内部部品を取り扱う場合は、作業開始後に現場を離れなくて済むように、作業に必要なものをすべて手元に用意してください。作業中に現場を離れる必要がある場合は、作業を再開する前に、必ず再度体の静電気を取り除いてください。



注意： 内部部品の取り外しや取り付けを行うときは、コンピュータの破損を防ぐために、以下の注意に従ってください。

取り付けの準備が整うまで、静電気防止容器に部品を保管してください。

工具は非磁性のものを使用してください。

電子部品に触れる前に、この章で説明するいずれかの接地方法を使用して、静電気を放電してください。

ピン、リード線、および回路に触れないようにしてください。電子部品の取扱いは、必要最小限に抑えてください。

部品を取り外した場合は、静電気防止容器に入れてください。

索引

せ

静電放電

ドライブの取り扱い 2

接地方法 1

内部部品の取り扱い 2

防止 2

接地方法 1

